山之内病院　療養病棟通信

当病棟は、一般病棟での治療を終え安定した状態においても、退院までには時間が必要な継続した治療を必要としている患者様を受け入れている医療型療養病棟です。維持透析のため毎日の腹膜透析や隔日の血液透析を行っている方、在宅に向けリハビリに励んでいる方、またターミナルの状態にある方など、長期になりがちな入院生活が安楽に、より安全な環境で過ごしていただけるよう、スタッフ間の統一した対応を基に、多職種との協働、他部署との連携を大切にしております。

患者様おひとりおひとりの想いを汲み取り、職員自らもやりがいを持って活き活きと働ける病棟を目指しています。

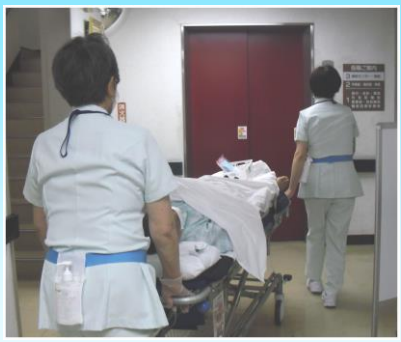
看護師長　宍倉　正子

笑顔と思いやりのある病棟で、私たちと一緒に働きませんか？

病棟の一日

透析室へ患者様を送迎

療養病棟は３階にありますので、
２階の透析室までは、看護補助者が
車椅子やストレッチャーで送迎して
います。



入浴介助

看護師と看護補助者がペアとなり、
入浴介助を行います。
機械の中に入ると、ミストシャワーが多方向から
出てきます。患者様は体も温まりますし、
同じお湯を他患と使うことなく清潔です。
浴室内に熱気がこもらないため、介助者の負担軽減
にも繋がっています。

食事介助、口腔ケア

患者様の中には食事介助が必要な方が
多くいらっしゃいます。
体位や嚥下の状態に注意しながら、
声かけを行い、食事介助、口腔ケアを
行っています。

IVH の管理、経管栄養の管理

長期療養患者様の中には、食事を摂取する
ことができず、IVH 管理の方や、経管栄養の方が
多くいらっしゃいます。
CV ラインの交換や刺入部の包交、
経鼻胃管の定期的な交換、胃瘻の管理など
行っています。

腹膜透析

療養病棟には腹膜透析をしている患者様も
数名入院されています。
腹膜炎やカテーテルのトンネル感染に
注意して観察を行い、CAPD、APD を
実施します。

院長回診

毎週木曜日、院長による病棟回診を
行っています。
看護師長、リハビリ科、栄養士、
ソーシャルワーカー、退院調整看護師と
ともにラウンドし、患者様の状態、
今後の予定などを話し合います。

明るく楽しい病棟です。
定時で帰宅でき、プライベートも充実！小さなお子さんがいても大丈夫です。
長期療養の患者様とじっくり関わる看護ができます！

看護師の声

小倉　亜依

当院に初めて入職した時はまだ10代でした。療養病棟に看護補助者として入職した私に職場の先輩方が看護師になる事を勧めてくださいました。
そこから准看護師の学校に通い、実習やテスト週間の時も周囲のサポートがあり、とても心強かったです。

看護師になってからも覚えることはいっぱいありましたが、一人になることはなくしっかりと指導してもらえました。今では仕事のサポートはもちろん、プライベートの相談も乗ってもらい、日々楽しく仕事ができています。

療養病棟はチームワークが良く、何をするにもスタッフ同士で協力しながら業務を行っています。また、准看護師から正看護師へのステップアップも目指していますが、勤務の調整等の協力もしてもらうことができています。

残業もないので、仕事も勉強も両立することができ、プライベートも充実しています。
これから看護師になりたいと思っている人、新しい環境で働きたいと思っている方にお勧めの職場です。

看護補助者の声

稲葉　恵美

看護補助者として入職し7年目に入ります。私たちは、療養生活のお世話や病棟内の環境整備がメインの業務です。患者様との距離は一番近く、色々な話をしながら療養生活を明るく支える、やりがいのある仕事だと思っています。
未経験でも、先輩スタッフが親身になって1から丁寧に教えてくれる点にはとても安心しました。特にスタッフ間のチームワークも良く、明るく活気ある職場環境は魅力の一つだと感じています。

患者様の立場で物事を考え、安心、安全な生活環境を整える、また看護チームの一員として責任を持って業務を遂行できるように、日々努力しています。

看護補助者の業務内容

入院患者さんの日常生活のサポート

- 食事の配膳、セッティング
- 入浴や洗髪、清拭の介助
- 車いす移動、歩行の介助
- トイレの誘導・介助、オムツ交換
- ベッドで寝ている患者さんの体位交換の介助　など

快適で安全な療養環境の整備

- シーツ交換
- 病室の温度調整や換気、騒音などの確認
- 病棟で使う診療材料の補充、整理整頓など

治療や処置が円滑に進むための補助

- 診療に必要な物品の準備、片付け
- 医療器具の洗浄